

令和2年度 学校経営方針

北海道登別市立西陵中学校

I 学校の教育目標

《西陵中学校 教育目標》 *平成26年4月1日 [7年目]



正しい判断力と豊かな知性をもつ人 (英知)
健康な体とたくましい行動力をもつ人 (健康)
思いやりの心と寛い友情をもつ人 (情操)
ねばり強い根性とくじけない心をもつ人 (意志)

《重点教育目標》 *平成31年4月1日 [2年目] → 学び、教育活動の重点

☆「共に学び 高め合うこと」 → ◎英知 ○情操・協働

《業務の重点目標》 *平成31年4月1日 [2年目] → 教職員の働き方改革

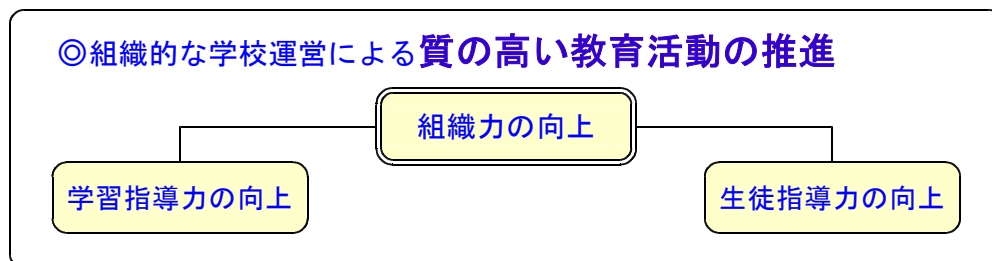
☆ 質の向上を目指した教育活動の計画・実施 → 組織、協働

☆ 前例や前年度にとらわれない業務の改善・スリム化 → 意識改革

II 基本姿勢及び基本方針

1 学校経営の基本姿勢

◎組織的な学校運営による質の高い教育活動の推進



(1) 学校の教育目標の実現を目指した組織的な取組 《組織力の向上》

本校の教育目標を実現するためには、校長のリーダーシップのもと、教職員の協働により、質の高い教育活動を計画・実施するなど、組織的に学校運営を推進していく必要がある。

そのため教職員は、学習指導要領等の法令を踏まえた上で、本校の教育課程を理解し、教育活動や校務を組織的・計画的に推進していくことが不可欠である。

(2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善《学習指導力の向上》

学年や個の学習状況を踏まえ、学力の一層の向上や学習習慣の確立に向けて、分かる授業や確かな学力が育まれる授業、道徳性が育成される授業など、校内研究・研修の推進により授業改善に取り組む。

(3) 生徒の発達を支える指導の充実 《生徒指導力の向上》

学年や個の実態を踏まえ、学年・学級経営の充実に取り組む。また、個の指導に当たっては、確かな生徒理解に努めるとともに、対話と共感の姿勢で、教育相談の充実を図る。

2 学校経営の基本方針

- (1) 北海道教育の基本理念を踏まえるとともに、胆振管内教育推進の重点及び登別市学校教育目標に基づき、西陵中学校の教育目標の実現に向けて、教育課程の編成・実施・評価・改善に取り組む。
- (2) 保護者や地域住民、学校運営協議会委員との連携を密にし、相互理解に基づく信頼ある開かれた学校経営を推進する。
- (3) 幌別西小学校との連携を一層深め、望ましい小中一貫教育の推進に努める。
- (4) 新学習指導要領と移行措置の内容を理解し、その指導事項を生徒に確実に身に付けさせる。
- (5) 生徒の学習実態など課題を分析し、その課題解決に向けた校内研究を推進する。
- (6) 服務規律を徹底する。
- (7) 本校の実態を踏まえた、教職員の業務改善（働き方改革）に取り組む。

Ⅲ 経営上の重点

<業務の重点目標>

- ☆ 質の向上を目指した教育活動の計画・実施
 - ・本校の教育目標を意識した教育課程の編成・実施・評価・改善
 - ・校内研修の効果的な活用による指導力（学習指導力、生徒指導力）の向上
- ☆ 前例や前年度にとらわれない業務の改善・スリム化
 - ・時間外勤務の縮減（1か月45時間以内、1年間360時間以内）
 - ・部活動は平日は2時間程度、休業日は3時間程度、週2日以上以上の休養日の設定

1 組織的な学校運営と業務の効率化を意識した働き方改革の推進

- (1) チームとしての学校の在り方を踏まえ、協働で業務を推進する体制のさらなる促進を図る。
- (2) 部活動の活動時間や退勤時刻など、勤務時間を意識した働き方改革に努める。

2 創意工夫ある教育課程の編成と教育活動の推進

- (1) 「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の育成を目指し、質の高い教育活動の計画・実施に努める。
- (2) 全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力、運動習慣等調査、チャレンジテスト、学力テストなど、諸調査や検査の分析結果を生かし、授業改善に努める。

3 学年・学級経営、特別支援教育、生徒指導の充実

- (1) 発達の段階を踏まえた学年・学級経営の充実に努める。
- (2) インクルーシブ教育システムの構築を目指した特別支援教育の推進に努める。
- (3) 生徒理解を基本にした指導体制の確立と生徒指導の充実に努めるとともに、いじめや不登校、問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応に努める。

4 教師の専門性や指導力を高める研究・研修の充実

- (1) 学校課題の解決に向けた校内研究・研修の充実と校外研修の促進に努める。
- (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善にかかる研究を推進する。

5 家庭や地域、関係機関と連携した「地域とともにある学校づくり」の推進

- (1) 保護者や地域住民に、日常の授業はもとより、学校行事や生徒会活動、部活動を広く公開することにより、学校・家庭・地域の連携を一層深める。
- (2) 小中一貫教育の推進により、9か年を通じて目指す子ども像である「やさしく、かしこく、力強い子ども」の実現を目指す。

小中一貫教育（幌別西小・西陵中）
9か年を通じて目指す子ども像
「やさしく、かしこく、力強い子ども」

6 危機管理体制の強化と危機管理意識の高揚

- (1) 施設・設備の安全点検を定期的に行うとともに、自然災害への対応や不審者への対応など、校舎内外における安全対策・体制の一層の充実を図る。
- (2) 新型コロナウイルス感染症防止に向けた対応など、保護者や地域住民、校区内の学校と連携し、安全教育、防災教育を推進する。

7 新学習指導要領の全面实施に向けた対応

- (1) 各学年の前年度の学習状況を把握するとともに、新学習指導要領についての理解を深め、学び漏れがないよう、次年度の全面实施を踏まえた教育課程の編成や年間指導計画の作成を行う。
- (2) 各教科及び特別の教科道徳等における評価・評定についての理解を深める。

IV 指導上の重点

<重点教育目標>

☆ 「共に学び 高め合うこと」を意識した教育活動の推進

- ・「正しい判断力と豊かな知性をもつ人（英知）」の実現を重点とした教育活動の推進
- ・主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善、校内研究の推進

1 自ら学び解決する力、他者と協働しながらねばり強く創造する力を育てる学習指導の推進（英知）（意志）

- (1) 本校の学習規律である「学習三原則TMR」（Time Manner Reaction）と、場に応じた態度や言葉遣い等の指導を徹底する。
- (2) 育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、基礎的・基本的な知識・技能を活用できる力が身に付くよう、授業を工夫・改善する。
- (3) 学習評価の妥当性と信頼性を高められるよう、年間指導計画や単元を見通した指導と評価の一体化に努める。
- (4) 特別支援学級において、生徒の能力や可能性を引き出す授業に努めるとともに、通常の学級における実効性のある交流及び共同学習を推進する。

2 「考え、議論する道徳」を目指した道徳科の推進（英知）（情操）

- (1) 教科書を主たる教材とした道徳科の授業における、思考を深めるための授業展開や評価の在り方について研究を深める。
- (2) 道徳科の授業を教師が交代で学年の学級で行うことにより、生徒の変容を複数で見取るなど、多面的・多角的な評価の推進に努める。

3 学校や地域の特性を生かした総合的な学習の時間の推進（英知）

- (1) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組ませるとともに、個やグループによる課題のまとめ方や発表の仕方の工夫に努める。
- (2) 地域に学び、地域で学ぶ「郷土学習」を通じて、自分たちの住む北海道及び登別市への理解や関心、愛着を深める。

4 生徒の自発的、自治的な活動が効果的に展開される特別活動の推進（情操）

- (1) キャリア教育の要の時間として、社会的・職業的自立に向けた学習の充実を図る。
- (2) 生徒会活動において、生徒が自主的に活動し、豊かに表現できる場となるよう工夫するとともに、異学年による交流活動の充実に努める。

5 自らの健康・安全を図る教育活動の推進（健康）

- (1) 一人一人の健康・安全の保持とともに、体力向上に向けた取組の一層の工夫に努める。
- (2) 生命尊重を最優先とする安全教育、防災教育の充実を図る。

◎日常から意識してほしいこと

- 1 報告・連絡・相談 → 社会人、公務員
- 2 服務規律 → 公務員
- 3 教育基本法や新学習指導要領等の法令 → 教育公務員、中学校教員
- 4 学校の教育目標、重点教育目標、業務の重点目標 → 西陵中学校職員
- 5 働き方改革を意識した業務の推進 → 教育公務員、中学校教員

◆月当たりの超過勤務時間[45時間以下]を意識する。

- ・出勤時刻 7:30以降
- ・勤務開始時刻 8:00
- ・勤務終了時刻 16:30 * 定時退勤日・定時退勤促進日の設定
- ・部活動終了時刻、生徒下校時刻
 - 4月～10月 18:00までに活動を終え、下校を完了する。
 - 11月～ 3月 17:30までに活動を終え、下校を完了する。
 - * 5時間授業の日に部活動を行う場合には、17:00までに活動を終えることとする。(生徒の下校時刻は上記に準ずる。)
 - * 夏季休業、冬季休業、春季休業期間に部活動を行う場合には、16:30までに活動を終え、下校を完了する。
 - * 学校閉庁日 8月12日(水)～8月16日(日)
12月29日(火)～1月 3日(日)
- ・留守番電話
 - 4月～10月 19:00～翌朝7:30
 - 11月～ 3月 18:30～翌朝7:30

「安心できる学校」、「信頼される学校」の実現に向けた **5つの「S」**

- ① Safety = 安全安心、危機管理意識
- ② Speed = 迅速な対応、報告・連絡・相談の徹底
- ③ Service = 貢献、奉仕、家庭や地域との連携
- ④ Smile = 笑顔で対応、笑顔のある学校
- ⑤ Slim = 業務改善、働き方改革

令和2年度 西陵中学校

- コミュニティ・スクール 7年目 *平成26年度から
- 登別市小中一貫教育モデル校 5年目 *平成28年度から
- 登別市PTA連合会事務局校 2年目 *平成31年度及び令和2年度
- 胆振西部PTA連合会事務局校 2年目 *平成31年度及び令和2年度
- 令和2年度 全国学力・学習状況調査における経年変化分析調査及び保護者に対する調査[文部科学省]
- 令和2年度 学校力向上に関する総合実践事業 地域指定 [北海道教育委員会]
 - * 地域指定(一部型)実施校
 - 幌別小学校・幌別西小学校・幌別東小学校・幌別中学校・西陵中学校
 - ※幌別小学校と幌別西小学校は学校指定を兼ねる